

# 全会津連覇! 次は県大会 秋季バレーボール大会



三島中男子バレーボール部員は、十月九日(土)、十日(日)に行われた全会津秋季バレーボール大会で、昨年に続き見事優勝し、県大会の出場権を獲得しました。

今年の新人チームは、新たに金山中が加わった合同チーム三島・只見・金山連合として、大会に臨みました。両沼予選を一位で通過した合同チームは、初戦の一箕中戦を2-0で勝利し、決勝で若松三中を2-1で逆転しての優勝です。県大会は来月郡山市で行われる予定です。県大会は来月郡山市で行われる予定です。勢いに乗っている今年、昨年を上回る活躍が期待されます。



## 福祉体験



三年生が福祉体験学習を行いました。これまで、桐寿苑と保育所を訪問し、高齢者や幼児とのふれ合いの中で学ばせていただいておりますが、今年度初めて、社会福祉協議会の皆様のご協力のもと、高齢者体験をさせていただきました。目や耳、そして手足の衰えによる生活の大変さを、身をもって体験した子どもたちの、これからの生活の変化が楽しみです。

## 芸術鑑賞教室

日本舞踊花柳流の花柳沙里樹さん、花柳純郎さん、花柳里真衛さんの三名をお迎えし、芸術鑑賞教室を行いました。迫力のある舞を披露していただき、本物の芸術に触れた子どもたちの表情がとても印象的な時間となりました。

# 実りの多い秋にするために



英語弁論大会や文化祭、遠足、新人戦と、文化的にもスポーツの面でも、学校の内外において行事の多い二学期ですが、それに加えて、授業研究会もまた、この二学期にたくさん行われます。三島中学校には六名の教科担任がいて、一人あたり少なくとも一回、多ければ一人で五回から六回の授業研究会を行います。

一年生から三年生まで学年は三つですが、この時期は、子どもたちが、いろいろな教科の授業に取り組み姿を見ることが出来ます。数学の時間に見せる顔、道徳の時間に見せる顔、そして保健体育の時間に見せる顔と、同じ子どもでも、その教科によって、そして分野・領域によって違った表情を見せてくれます。

[教育目標]

心豊かな生徒  
自ら学ぶ生徒  
たくましい生徒

# 桐の里だより

令和3年10月号  
三島町立三島中学校  
校長 関根宏房  
ホームページURL  
<https://mishima.fcs.ed.jp/>三島中学校



## 校内授業研究会

授業研究会では、教職員も子どもたちの理解を深めるために、普段の授業とはまた違った試みとして、しかけや工夫をして授業に臨みます。それが、子どもたちの実態にぴったり合ったとき、子どもたちの表情が変わります、動きが変わります。子どもたち一人一人の頭の中が動き始め、手が動き出します。

そうなる、次には友だちの考えや動きが気になります。もう黙っていることはできません。お互いに自分の考えがどうなるかを、確認し合います。一度で伝わらなければ、言葉を変えて伝えます。わからなければ、「どうして?」「どういうこと?」と聞き返します。

近くで、話が盛り上がっていると、今度はそっちが気になります。もう、じっと座ってなんかいられません。立ち上がって、近くまで行って見て聞こうとします。

こうなるともう、先生の入る隙間はありません。しばらくは、子どもたちが何を話し、何に悩んでいるのか、そしてそれをどう解決していくのかを見ているしかありません。

子どもたちの学びは、どんどん深みに入っていきます。こんな、授業に出会うと、子どもたちの達成感に満ちあふれた表情を見ることが出来ます。

秋は、学校のあちこちで、こんな光景をみることが出来る、そんな季節です。

これからの時期、桐陽祭に向けて授業とはまた違った、考えや想いのぶつかり合いが始まります。子どもたちが成長する場面がよく見える時期です。実り多い秋とするために、子どもたちも教職員も、精一杯取り組んでいきます。

### 今月の1枚

保育所訪問  
(地域貢献活動)

10月12日(火)

特設合唱部の活動の一環として、合唱を披露した後、保育所の子どもたちと一緒に楽しく踊る三島中生

